

とうべつ

手にとって good 身近に



WEB版はこちら

議会だより



No. 225

令和8年5月1日発行

CONTENTS

3月定例会

町長・教育長の執行方針に対する代表質問・・・ p. 2

- ・後藤町政2期目初の本格予算の編成
- ・駅がある意義と価値 そして戦略は
- ・安心・安全な当別町に

議員が注目！今回の目玉事業・・・ p. 5

- 各常任委員会、令和8年度各会計予算審査（小・中学生給食費無償化など）

3人の議員が町の考えを質す・・・ p.15

- ・自動運転バス実証実験の取り組み
- ・新庁舎建設事業の展開を問う
- ・「備えない」防災とICT教育

議場ツアーを開催します！ 議員定数・報酬の見直し・・・ p.18

- 夏休みとべつこ議場ツアー開催のお知らせ
- 特集：議員定数を見直しました
- 議案の審議結果 ほか



町の支援が、毎日の給食から始まります。（義務教育学校とうべつ学園 後期課程）

代表質問

せいりゅう いなむら かつとし
会派清流 稲村 勝俊 議員



動画はこちら

質問のねらい 後藤町政2期目初の本格予算の編成

令和8年度予算は第6次総合計画・総合戦略の最終年にあたる。年度内に次期計画の調整・検討を行い、令和9年度から新たな計画を実施する予定である。第6次総合計画は、令和2年度から6年度までの設定で

あったが、北海道医療大学移転の影響により、2年間の期間延長と目標変更が行われている。最終年度として各プランの課題の指標や目標の達成状況、町長公約の実現を踏まえた今年度の予算編成について質した。

ここが聞きたい さらなる経済対策

問 交流人口を関係人口、さらに移住・定住人口につなげるための取り組みや、町での挑戦機会の創出など、成長できるまちの実現に向け、今年度検討した具体的手法と予算編成の考えを伺う。

答 町内商工業の維持・活性化を目的とした引越応援事業と空き店舗等活用促進事業を昨年度に引き続き継続し、予算計上。関係機関と連携し一層の周知とにぎわい創出、経済活性化を進めていく。

ここが聞きたい 農業・再生可能エネルギー

問 持続可能な農業の実現に向け、担い手の現状を踏まえた対策や農業DX^{*1}、企業誘致、資源循環、ゼロカーボン推進など、今年度策定した施策と予算を伺う。

答 農業10年ビジョンに基づき農業DXや6次産業化支援、担い手確保策を実施。併せて企業誘致、再生可能エネルギー導入、森林資源活用による資源循環とゼロカーボン推進の予算を計上する。

ここが聞きたい 健康福祉のまちづくりの実現

問 在宅医療の充実や健康寿命延伸、医療・介護人材確保、健康マイレージ事業や高齢者外出支援タクシー料金助成事業など、今年度の対策と予算編成を伺う。

答 効果や優先度を踏まえ予算を編成。介護人材確保支援を継続し、医療人材確保支援事業を新設。健康マイレージ事業や高齢者外出支援を実施し、住み慣れた地域での健康な暮らしを支える。


ここが聞きたい デジタル基盤構築

問 町民参加型のまちづくりとして、町民の利便性向上のために利用ができる環境、技術の推進が必要。当別町デジタル行政サービスなど、今年度の対策や手順、予算を策定されたのか。

答 リモート相談窓口や電子申請等に加え、ホームページとLINEの連携機能を整備。利用者の属性に応じた配信や、更新時の自動通知機能を導入し、利便性向上と参加型まちづくりを進める。


総合計画と総合戦略、何が違うの？

「総合計画」…全体的な政策の枠組み



当別町 第6次総合計画

「総合戦略」…目標達成のための具体的な行動計画



当別町 まち・ひと・しごと 創生総合戦略

ここが聞きたい 第6次総合計画

問 総合計画・総合戦略最終年としての重点予算、新計画策定の課題や予算、関連する既存計画との整合性確保について町の考えを伺う。

答 最終年度として各プロジェクトの推進に必要な予算を計上しているほか、次期計画策定に向け委託費等を確保している。財政運営方針や立地適正化計画などは動向を踏まえ改訂を検討する。

*1 DX…デジタル技術を活用してビジネスモデルや業務プロセスを根本から変革し、新たな価値を創造する取り組み。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



代表質問 会派緑風会 秋場 信一 議員

質問の
ねらい

駅がある意義と価値 そして戦略は

北海道医療大学の移転が2年後に迫り、町の将来へ大きな影響を及ぼすことが見込まれる中、現段階で着手すべき課題や施策を整理する必要がある。

特に財政、鉄道インフラ、道の駅を含む地域戦略の観点から、町にとって有効な手段と今後の方向性について町長の見解を質す。



動画はこちら

都市計画税ってなに？

まちをすみやすく、便利にしていくための事業に使う税金です。たとえば、道路、公園、下水道、土地区画整理など、まちづくりに関わる費用に充てられます。

この税は、当別町の場合、都市計画区域のうち、用途地域内に所在する土地や家屋を持っている人にかかります。

つまり、まちとして重点的に整備していく地域の人に、その費用の一部を負担してもらう仕組みです。

用途地域ってなに？

都市計画で定めるルールのひとつです。地域ごとに、建てられる建物の種類や大きさに一定の決まりを設けています。たとえば、

- ・住居地域
静かに暮らせる環境を守るため、住宅を中心にした地域
- ・商業地域
お店や事務所などが集まりやすい地域
- ・工業地域
工業や事業所などが立地しやすい地域

場所ごとに役割を決めることで、生活しやすく、働きやすくしています。

ここが
聞きたい

道の駅は町の広告塔になれ

問 道央圏連絡道路の全線開通を見据え、遠方からでも認識できるよう、道の駅のサイン設置など費用対効果にとらわれない先行投資で町の価値を高め、来訪者を呼び込む考えがあるか町長に伺う。

答 国から避難所指定を受ける施設であり、防災上の理由から倒壊のおそれのある建造物の設置は避けるよう指導を受けている。今後は来場者増や新たなファン獲得に向け、多角的な検討を進める方針。

ここが
聞きたい

いつやる用途地域の見直し

問 下水道など都市基盤の維持財源を確保する観点から、スウェーデンヒルズの用途地域見直しと、都市計画税の賦課開始をいつ、どの基準で判断するのか、町長の考えを伺う。

答 町は住民と協議を重ねてきたが具体的な都市計画事業がない中での課税には強い反対がある。賦課は事業実施と一体で検討すべきであり、財政負担との均衡を踏まえ慎重に判断する方針である。

ここが
聞きたい

JR駅がある町と人口維持

問 医療大学移転後を見据え、JR駅がある町の価値をどう捉え、人口減少下でまちづくりにどう位置付け、駅存続に向けJRとどのような協議・対策を行うのか町長の見解を伺う。

答 JR駅は札幌市と町を結ぶ重要な公共交通であるとともに、医療大学駅は月形町や浦臼町など広域の結節点となっていることから、引き続き、国や道、JRへ利便性向上に向けて働きかけていく。

ここが
聞きたい

利益を上げられる施設に

問 来場者増を踏まえ、雪の堆積場所の確保や繁忙期の大型車・キャンピングカー対応など、利益を生む施設としての駐車スペース整備をどう考えるか町長に伺う。

答 繁忙期と閑散期の来場動向や車種構成、費用対効果の検証が必要である。閑散期である冬期の集客や商品開発、イベント開催など来場目的の充実を含め、指定管理者と共に検討を進める方針。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



代表質問 会派公明 佐々木 常子 議員



動画はこちら

質問の
ねらい

安心・安全な当別町に

有機農業の推進は簡単ではないが、食の安全・安心の観点から、今後さらに取り組みが進むことを期待している。子どもたちが健やかに成長できる環境づくりは重要であり、その一環として有機農産物の活用も意義

があると考えます。

また、高校生の通学費助成率の引き上げや、町民から要望の多かった高齢者のタクシー料金補助が実現。子どもから高齢者まで誰もが安全に安心して暮らせることが重要である。

ここが
聞きたい

有機農業への取り組み

問

第2期当別町農業10年ビジョンでは「儲かる農業」の実現を目指し、「スマート農業」や「6次産業化」、「農業DX」を推進するとあったが、有機農業への取り組みや推進の考えを伺う。

答

町では有機農業を重点施策の一つとし、生産拡大と需要拡大の両立を図る。国の補助事業を活用した有機農業への作付転換支援や、学校給食活用、町内飲食店との連携を進め、推進していく。

ここが
聞きたい

通学費助成制度 変更点

問

高校生を対象とした通学費助成制度は、新年度より助成率を引き上げ、子育て世帯の負担軽減を図ると伺っている。具体的な要件を伺う。

答

新年度からは、1カ月あたりの通学定期券代のうち1万円を超える額について、現行の3分の2助成から「全額助成」へ助成率を引き上げる制度とする。

ここが
聞きたい

高齢者へのタクシー料金助成

問

以前より希望する声が多くあった高齢者外出支援タクシー料金助成事業だが、対象年齢や申請方法などの概要を伺う。

答

町内に在住し、在宅で生活する70歳以上で、

免許がない、または、車を持たない方で、家族の外出支援を受けられない世帯に、月3,000円分の利用券を年間分交付する。5月に広報等で周知、6月に申請受付、7月に事業開始を予定している。



令和7年11月提供とべっこランチ（当別町産有機栽培米、ゆとりっち芋団子汁、鮭ちゃんちゃん焼き、大豆の五目煮）

ここが
聞きたい

部活動地域展開の今後

問

剣道部で実施した、部活動地域展開の成果と課題、あわせて令和9年度の完全実施を見据えた今後の方針を伺う。

答

剣道部では、スポーツ協会や少年団、医療大学

剣道部等と連携し、継続的な指導が実現した。一方で、移動手段や指導者確保が課題。今後は剣道部継続に加え、書道等を加え、スポーツ・文化双方から地域クラブ体制整備を進める。

ここが
聞きたい

学校給食に有機食材を

問

昨年11月のとべっこランチ^{※1}で使用した当別産有機栽培米^{※2}に続き、今後も有機農産物を多く活用する考えか。以前、給食で使うには量が足りないと言ったが工夫はあるか。

答

仕入れ量や時間内に調理するための加工状態等の課題があるが、町や当別クリーン農業協議会と協議し実現した。子どもの成長と食育授業の充実のため、今後でもできるところから取り組んでいく。

※1 とべっこランチ…月に一度、町や姉妹都市の食材等を使用した献立を提供する特別な学校給食のこと。

※2 有機農産物…化学肥料や指定外の農薬、遺伝子組み換え技術を使わない栽培方法（有機農業）で作られた農産物。





委員会まとめレポート

総務文教常任委員会(3/4)、
産業厚生常任委員会(3/5)を開催し、
提出された議案等が適切か、審査を行いました。

北海道銀行当別支店「当別町役場派出所」の廃止

報告

派出所廃止、ATMは？

株式会社北海道銀行当別支店 当別町役場派出所の廃止

問 派出所が閉鎖となる件の関連で確認だが、派出所とは別に設置されている北海道銀行のATMは残るという理解で良いか。

答 ATMについては今後、行政財産使用許可の更新は行わないとの申し出があったため、今年3月30日をもって閉鎖となる。



役場本庁舎1階に設置されている派出所と出納室

少しだけ補足…

役場本庁舎1階の正面玄関より入って左側にATMが、右側には派出所が設置されています。今回の委員会では、派出所が令和8年度中に廃止となることが報告されました。

※ 派出所廃止後も、出納室(収納窓口)にて、引き続き支払いが可能です。

物価高騰対策 第2弾 地域ポイント給付事業

ポイントをもらうためには？

「とうべつEZOCA」を保有する全町民に対して、
8,000ポイントを付与します。

■現在、とうべつEZOCAをお持ちの方
手続きは不要です。
6月末にポイントを付与予定です。

■これからとうべつEZOCAを登録する方
8月末までに登録(新規・切り替え)を
お済ませください。登録から約2カ月後
をめぐりにポイントが付与されます。

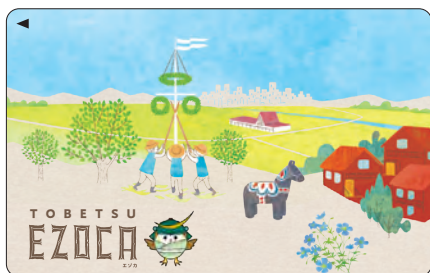
令和8年4月末までに登録を完了した方 ▶ 令和8年6月末

令和8年6月末までに登録を完了した方 ▶ 令和8年8月末

令和8年7月末までに登録を完了した方 ▶ 令和8年9月末

令和8年8月末までに登録を完了した方 ▶ 令和8年10月末

※ポイント付与時期は予定です。



とうべつEZOCA(見本)

総務費

ポイント付与の対象者は

地方創生臨時交付金事業費 1億700万円

問 とうべつEZOCAを「持っているだけ」でポイントが付与されるのか。また、とうべつEZOCAを保有する新篠津村など町外の方はポイントが付与されないのか。

答 今回の事業は、とうべつEZOCAを持っているだけでポイントを自動付与する。また、当別町民以外の方はポイント付与の対象外となる。

総務費

いつごろ付与される？

地方創生臨時交付金事業費 1億700万円

問 ポイントの付与時期は。現在、とうべつEZOCAを持っている場合は、いつ付与されるのか。

答 今カードを持っている方は、6月末に8,000ポイントを付与する予定。保有した時期によって、ポイントの付与時期が異なる。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



大手企業ポップアップストアを開催



北欧の風 道の駅とうべつ

商工
労働費

採算性はあるのか

当別町地域間交流拠点施設指定管理委託料 1,506万円

問 ポップアップストアを6カ月間開催するための指定管理料1,506万円の採算性はどう見込んでいるか。

答 現時点で、効果を具体的な金額で示すことは難

しいが、メディア露出による宣伝効果、交流人口増加、道の駅の売上高向上が期待でき、町への経済効果は大きいと判断。将来の企業誘致への波及も見込めることから、総合的な費用対効果は十分と考えている。

商工
労働費

委託料の内訳は

当別町地域間交流拠点施設指定管理委託料 1,506万円

問 ポップアップストア事業の指定管理委託料である1,506万円の内訳(積算根拠)を伺う。

答 内訳は、テナハウス(店舗・倉庫)のリース料が771万円。運搬や設置前の費用で498万円。電気設備・仮設工事等の設置工事が237万円である。

商工
労働費

次年度以降の継続計画

当別町地域間交流拠点施設指定管理委託料 1,506万円

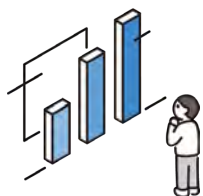
問 この事業が行われるのは、今年だけか。次年度以降の継続計画や、常設化の検討はあるか。また、今年使用するテナ等の設備は、来年以降も転用できるのか。

答 今回が初めての取り組みであり、継続の考えは現時点ではない。まずは成果を見極め、次年度以降につなげたい。建物はリースで、終了後は返却するため、常設化も現時点では想定していない。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



ポップアップストア
設置予定地



当初予算を厳しくチェック！

令和8年度各会計予算審査特別委員会（3/9・16～18）を開催しました。
本年度の予算は、町民税や固定資産税の歳入予算が昨年度比で約6,400万円増額となる見込みが報告され、住民サービス向上に向けた質疑が行われました。

議員が注目！今回の目玉事業

地域コミュニティ活性化事業
（町内会運営費補助金）

⇒ 8ページへ

医療人材確保支援事業

子育て世帯訪問支援事業

⇒ 9ページへ

高齢者外出支援
タクシー料金助成事業

⇒ 10ページへ

森林資源活用促進事業

阿蘇公園バックネット改修事業

⇒ 11ページへ

当別町観光協会補助金

学校部活動地域展開推進事業

⇒ 12ページへ

学校給食無償化事業

けん いわでやま
遣 岩出山生徒使節団事業

⇒ 13ページへ

乳児等のための支援給付事業（こども誰でも通園制度）

すべての子どもたちの健やかな育ちを応援し、子育て世帯の孤立を防ぐため、保護者の就労状況に関わらず、0歳6カ月から満3歳未満の未就園児が保育施設を定期的に利用できるようにします。

令和8年度予算

部ごとの費目はこんな感じ！

総務部

総務費、消防費、公債費、
職員費、予備費等

企画部

総務費、土木費等

教育委員会

総務費、教育費、
職員費等

住民環境部

総務費、民生費、衛生費、
特別会計（国民健康保険・
後期高齢者医療）等

福祉部

民生費、衛生費、
特別会計（介護保険・
介護サービス事業）等

経済部

農林水産業費、商工労働
費等

建設水道部

土木費、災害復旧費、事業
会計（水道・下水道）等

農業委員会

農林水産業費等

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



819万円 地域コミュニティ活性化事業

現役世代や若者が、主体的に企画する事業の実施や、参加しやすさに配慮した町内会事業への補助を行うため、これまでの「町内会補助金」の中に、新たに「地域コミュニティ活性化事業費」を新設し、町内会の活性化への支援を行います。

町内会運営費補助金 819万円

町内会活動に係る経費や町内会街路灯の維持費、ゴミステーション整備に係る経費への補助を行う。

地域コミュニティ活性化事業費を新設

議員の質問・町の回答

Q: 内容、補助の要件は。

A: 若者や現役世代が主体的に企画・参加しやすいイベントや講演会などを対象に助成。町内会が主体となる事業を条件とし、公募・審査により2町内会を選定する。

Q: 複数町内会が共同で事業を実施する場合、まとめて申請することは可能か。

A: 町内会ごとに費用を申請する設計。共同実施であっても、各町内会がそれぞれ申請する仕組みを想定している。

Q: 対象は。イベント開催時の送迎等、町内会が困りがちな部分にも使えるか。

A: 講師料、消耗品、備品、イベント保険など広範囲が対象。町内会から相談を受け、内容確認後に申請書提出→審査→交付の流れで対応する。

こども家庭センターの設置

令和8年4月に「当別町こども家庭センターひらり」を開設します。センターでは、町に居住するこども及びその家庭、妊産婦等の相談や困りごとに対応し、相談内容に応じて、子育ての情報や諸手続きの案内、適切なサービスや関係機関へつなぐ等、包括的な支援を行います。

設置場所

総合保健福祉センターゆとろ内（当別町西町32番地2）

【妊娠・出産・乳幼児の相談】

保健福祉課健康推進係 23-4044

妊娠・出産・母子の健康等

【ご家庭やこどもの相談】

子ども未来課子育てサポート係 25-2658

育児・しつけ・こどもの発達・ヤングケアラー・児童虐待等

議員の質問・町の回答

Q: 町長の予算執行方針の説明で、「こども家庭センターを開設する」とあったが、予算書にはその事業が見当たらない。どこに、どのように予算が計上されているのか。

A: センター設置により相談支援体制を確立することを目的としており、センター独自で実施する事業はないが、関係する事業の予算は民生費と衛生費に計上しており、合わせて132万円である。



570万円

医療人材確保支援事業

人口減少が進む中で、町内の医療体制を維持するために、医師・歯科医師・看護師・リハビリ専門職等の医療従事者を確保するため、支援を行います。

事業内容

医療機関が人材を確保する際に必要となる、人材紹介会社への紹介料（いわゆる成功報酬）の一部を町が支援する。



昨年度に引き続き、
介護人材確保事業もあります
(予算額270万円)

議員の質問・町の回答

Q: 対象職種は。医療事務も含むか。

A: 町内医療機関等に勤務する、国家資格等のある医師や薬剤師等の医療従事者やリハビリ職の作業療法士等も対象となる。医療事務は対象外。

Q: 対象となる事業所数は。

A: 町内の医療機関・診療所・歯科診療所・薬局・訪問看護ステーションの計24施設。

74万円

子育て世帯訪問支援事業

当別町こども家庭センターを設置し、妊娠期から切れ目のない支援強化を推進するにあたり、食事、生活習慣に支援を必要とする等、養育に不安がある子育て家庭や妊産婦に対し、訪問支援員が居宅を訪問し家事援助や育児の助言を行うことにより、適切な養育環境を整えるための支援です。

議員の質問・町の回答

Q: 訪問支援員は専門職の他、育児経験者も可能と聞く。既存のファミリー・サポートセンター※1の協力会員との協力・連携も含め、どのように運用していくのか。

A: 町内のホームヘルパーステーション2カ所へ委託予定。所属する訪問支援員で育児支援が可能な方のうち、町が提供する研修を受けた訪問支援員を対象のご家庭へ派遣する。ファミサポとの連携は想定していない。

※1 当別町ファミリー・サポートセンター
(通称：ファミサポ) …
子どもの預かりの「援助を受けたい方」と「援助を行いたい方（協力会員）」がそれぞれ会員登録し、援助が必要な時に協力会員を紹介する仕組み。

Q: 育児疲れや養育に困っている家庭のみが対象か。その他の家庭が家事を頼む等の気軽な利用も可能か。

A: 国の実施要綱に基づき、育児疲れや養育に困っている家庭が対象となる。こども家庭センターで支援の方針を決める中で、例えば食生活に困り感があれば食事支援を行うなど、支援方針に沿った支援をしていく。

Q: 今まで、ファミサポで家事支援ができないか議論してきた経緯がある。今後、リフレッシュ目的で気軽に利用する等の支援拡大は可能か。

A: 国の補助要件等、今後の動向を見ながら検討していく。ファミサポでは家事支援はできないが、お子さんを協力会員に見てもらう間に保護者が家事をするという利用方法もある。今あるサービスを上手に使っていただけるよう、窓口等で勧めていきたい。



852万円 高齢者外出支援 タクシー料金を助成

移動手段の確保が困難な高齢者世帯に対し、タクシー利用券を交付することで、通院や地域活動等への外出を支援し、社会的孤立の防止及び生活の質の向上を図ります。

いつから？

令和8年7月開始



いくら助成される？

1世帯あたり月3,000円分

どんな外出の時に使える？

外出理由による制限はありません

対象者は？

町内に住所を有し、在宅で生活している70歳以上の方で、運転免許を保有していない方、または運転免許を保有していても自家用車を所有していない方のうち、次のいずれかに該当する方

- 同居等の親族がいない方
- 同居等の親族はいるが外出支援を受けられない方



議員の質問・町の回答

Q: 介護タクシーも助成の対象に含まれるか。

介護タクシーの町内事業者数は少ないが、町外の事業者も利用できるのか。

A: 介護タクシーも対象である。ただし、町外の介護タクシー事業者は利用の対象外となる。

Q: 助成額の「3千円」は一人あたりか。世帯か。

A: 世帯に対する助成である。高齢者夫婦2人の場合も、1世帯になるので、助成は3千円となる。

Q: 予算852万円を超える申し込みがあった場合、補正予算での増額を検討しているか。

A: 上限に達したら終了というものではない。補正予算等については、今後の執行状況を見て、申請者全員に当たるよう対応したい。

Q: 1世帯あたり2万7千円（3千円×9カ月）が助成されると説明を受けたが、対象人数の考え方や、需要をどう見込み、この予算額を算定したのか伺う。

A: まず、70歳以上の高齢者ひとり世帯・夫婦世帯を約1,650世帯と推計している。そこから、運転免許証を保有していない世帯等を絞るため、他市町村の先行事例より、利用率約26%を基に430世帯と想定した。予算額は利用率70%で積算し、約812万円を補助金、残り40万円は事務費として計上している。

Q: 利用率70%の予算とのこと。残り30%をどう考えるか。

A: 本事業の利用にあたっては、タクシーチケットを交付し、運転手にチケットを渡す仕組みで、タクシー事業者から町へ請求し、支払う。残りの30%は使用していないチケットが残るといった想定である。



100万円

森林資源活用促進事業

森林環境譲与税を利用し、町内の薪など林産物の利用促進のために補助を行うことで、森林整備の促進、持続可能な地域林業の支援と将来の優良資源の確保、地元資源活用の促進を図ります。

議員の質問・町の回答

Q: 近年、薪の需要が増加している。本事業の具体的な内容と流れは。

A: 町内事業者が、丸太生産時の端材等を町民へ販売した際に補助を行う。町外から薪を買う事例が多く、町内資源の利活用を促すための事業である。

Q: 間伐材を集めて保管し、購入者とマッチングさせるような方式か。

A: 保管方式ではなく、森林所有者が町民へ販売した実績に基づき補助。利用形態が様々であるため、販売時の領収書等を基に、補助金を交付する。

阿蘇公園バックネット改修事業

阿蘇公園（当別町元町53番地10）は昭和55年に設置された野球場のほか、複合遊具、修景池等もあり、夏冬ともにイベントが開催される本町地区の主要な公園です。

令和7年度春の強風によりバックネットが倒壊し、現在、撤去後簡易的なネットを張り仮復旧している状態であり、延長20メートル、高さ4メートルの防球ネットでの修繕を実施します。



倒壊直後の野球場バックネット



現在の野球場バックネット（仮復旧）

議員の質問・町の回答

Q: 工事時期はいつか。期間は。

A: 雪解け後の5月頃に着手予定。バックネット製作に約3カ月、工事に約1カ月かかる見込みで、早くて9月頃に完成予定。

Q: その期間中は、利用できないのか。

A: 現在は簡易的なネットを使用しており、試合はできないが、練習での利用は可能である。



578万円

当別町観光協会補助金

町内への誘客を促進し、地域経済の活性化を図るため、各種イベントへの参画や道内外での観光プロモーションの実施、姉妹都市との経済交流事業等、各種事業に対して補助を行います。



@kankou.tobetsu

当別町観光協会のInstagram（日本語）です。
フォローよろしくお願いします。



議員の質問・町の回答

Q: 補助金額が昨年度より276万円増。この理由は。

A: 観光パンフレット増刷、多言語パンフレット増刷、観光バスの助成増、台湾・香港向けSNSアカウント運用、姉妹都市との経済交流（旅行会社合同セールス等）の費用増による。

Q: 本町地区への観光誘導のための予算はあるか。

A: 直接は含まれないが、外部補助制度を活用し、とうべつ伊達御膳のプロモーション、森林体験コンテンツ造成など本町地区の観光素材整備を実施。今後は観光バス助成などで誘導を図る。

Q: 台湾・香港向けSNS運用はInstagramで行うのか。AI翻訳等ではなく外部委託とした理由は。

A: Instagramと、Facebookを想定。リアルタイムの観光情報更新には事業者連携が必要で、専門的運用が求められるため。

1,475万円

学校部活動地域展開推進事業

子どもたちが将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる体制を整備するため、学校部活動を一部種目において地域クラブ化し、部活動地域展開を推進します。

令和8年度より、新たにクラブ専用車両1台を導入し、実証運行します。

学校部活動と当別（認定）地域クラブの主な違い

項目	学校部活動	地域クラブ
実施主体	中学校	民間クラブや地域の団体
指導者	中学校の先生（専門外の場合あり）	専門的な指導者（教員が兼職兼業で行う場合もあり）
活動場所	自分の中学校	各学校施設・公共施設・民間施設等
参加者	自分の中学校の生徒	町内の全小中学生が主体
選択肢	自分の学校の部活動から選ぶ	他校や学校外も含め、自分に合うクラブを選ぶ

議員の質問・町の回答

Q: 導入するクラブ専用車両はどのような車か。運行管理はどこが行うのか。

A: 10人乗りワゴン車を1台導入予定。運行管理はNPO法人ふれ・スポ・とうべつが行い、送迎や物品の運搬等に使用する。

Q: 車両は全クラブが利用できるのか。送迎ができないクラブが生じないか。

A: 令和8年度は6クラブで実証的に運行。人数などにより課題が出た場合は調整し、令和9年度以降の本格実施可否を検討する。



小学生も中学生も！学校給食無償化

国が進める「小学生の学校給食無償化」に加え、町独自で「中学生の学校給食無償化」を行います。また、それに上乗せする形で給食材料費の補充を行い、給食費を完全無償化します。

学校給食無償化事業

4,202万円

国が進める小学生の学校給食無償化に加え、町独自で、中学生の学校給食無償化を行う。

国の「小学校給食無償化」：
公立小学校の児童を対象に、一人あたり月5,200円分を公費で支援する。

学校給食物価高騰対策事業

1,185万円

食材等の物価高騰が続くなか、学校給食栄養摂取基準を充たし、安心・安全な学校給食を維持していくため、給食材料費の補充を行う。

+

給食といえばとべっこランチ！

とべっこランチとは、月に一度、町や姉妹都市、その他旬の食材を使用した献立を提供する特別な学校給食のことです。昨年11月には当別町産有機栽培米ななつぼしが使用されました。



議員の質問・町の回答

Q: 給食費無償化の財源は、小学校の分は国と北海道から2,774万円、中学校の分は当別町から1,428万円という理解で問題ないか。

A: お見込みのとおりである。

Q: 中学校給食無償化に関する国の制度を待たずに、町独自で実施する理由は。

A: 児童生徒に差をつけず、安定的に給食を提供したいという町の方針で、町独自で予算化した。

73万円

いわでやま 遣岩出山生徒使節団事業

町内の子どもたちが姉妹都市について学習する機会を創出することを目的として、宮城県大崎市岩出山に町立学校の生徒等を派遣します。



議員の質問・町の回答

Q: 対象、期間は。

A: 中学1・2年生を対象に、4名を派遣。期間は2泊3日程度を想定している。

Q: 学びの目的は。

A: とうべつ未来学(ふるさと教育)の一環として、岩出山との交流の由来や、歴史をじかに学ぶことを目的としている。

Q: 岩出山側の来訪予定は。

A: 現時点で、調整はしていない。今後、事業が盛り上がり、岩出山側でも検討される可能性がある。





その他の質疑



土木費

雪解け時の道路の穴対策

工事請負費 4億2,040万円

問 例年、雪解け時に町民から様々な声を聞く。道路の維持管理や穴など、どのように積算しているか。

答 対象の舗装修繕工事費は道路の延長に基づいて積算している。また、昨年度の実績を踏まえ、修繕料や新設改良費など、各科目の中で予算を増額して対応している。

土木費

何カ所の修繕が可能？

修繕料 3,480万円

問 この予算でどの程度、何カ所の修繕が可能か。修繕方法は。また、住民から危険箇所の修繕依頼があった場合、速やかに対応してもらえるのかを伺う。

答 1トンあたりの単価で契約しており、穴の深さや幅により変動する。予算上230トン程度の修繕が可能で、基本は穴埋めで対応。通報を受けた際は、状況により危険箇所は速やかに対応している。

土木費

排雪車の現在地 公表を

除排雪情報システム保守管理業務委託 620万円

問 除排雪車の位置を、リアルタイムまたは事前に把握し、迂回等で子どものお迎え等の予定が遅れないよう備えたいという要望が町民からあった。協議会でどう議論されたか。

答 協議会で議題にあげたが、「雪出し」等の危険性や、それによる事故の可能性があることから、リアルタイムでの公開は行わないことになった。

道路に雪を出さないで！

道路に雪を出すと、歩行者や車の通行の妨げとなります。道路がデコボコの状態になったり車道が狭くなり、交通事故の原因にもなります。

安全で効率的な除排雪作業を行うためには、町民みなさんの協力が欠かせません！ご協力よろしくお願いします。

予算審査特別委員会 インターネット動画配信

議会だよりに掲載していない質疑の様子が見られます。

1日目 各部局からの説明



総務部 / 企画部 / 教育委員会



住民環境部 / 保健福祉部 / 経済部 / 建設水道部 / 農業委員会

総務部

総務費、消防費、公債費、職員費、予備費等

企画部

総務費、土木費等

教育委員会

総務費、教育費、職員費等

住民環境部

総務費、民生費、衛生費、特別会計（国民健康保険・後期高齢者医療）等

福祉部

民生費、衛生費、特別会計（介護保険・介護サービス事業）等

経済部

農林水産業費、商工労働費等

建設水道部

土木費、災害復旧費、事業会計（水道・下水道）等

農業委員会

農林水産業費等

2日目 質疑・回答



総務費 / 民生費 / 衛生費



農林水産業費 / 商工労働費 / 土木費 / 災害復旧費

3日目 質疑・回答



教育費 / 職員費 / 公債費 / 予備費 / 歳入 / 特別会計（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・介護サービス事業） / 事業会計（水道・下水道）

『各会計予算案 原案どおり可決』

～予算審査特別委員会報告～

令和8年度各会計予算審査特別委員会



委員長 島田委員長

海野副委員長

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



一般質問

やまざき こうじ
山崎 公司 議員

質問の
ねらい

自動運転バス実証実験の取り組み

①家庭向けを含む一般照明用蛍光灯は、水銀を含むことから国際的に廃止が決定。国内でも令和6年12月に政令改正が行われ、令和9年末までに製造・輸出入が禁止される。これを踏まえた町の考え。②町

では自動運転バスの冬季運行実証実験を進めている。現状の課題や今後の運行実現性を確認するとともに、定住・交流人口の増加や町内経済、観光への影響をどのように見立てているのか。以上2点を質した。



動画はこちら

ここが
聞きたい

蛍光灯をLED照明へ

問 経済産業省は、蛍光灯からLED照明への計画的切り替えを推奨している。学校を含む公共施設や街路灯等の切り替え計画の有無、コスト・CO₂削減効果、在庫対応を伺う。

答 地球温暖化対策実行計画に基づき、施設の利用実績を考慮し令和元年度からLED化を推進。年320万円削減、CO₂約100t減。各施設の在庫が約5年分あり、残る部分も在庫活用し対応する。

ここが
聞きたい

住民の疑問への対応

問 蛍光灯に関する住民の不安の声、例えば「自宅の蛍光灯は交換できるか」「工事や費用はどれくらいか」等の疑問に対し、地域版ガイドを作成するなど、どのような解消方法を考えているか。

答 それぞれ家庭ごとに電気設備などの状況が異なるため、町内の電機店等の専門家へ相談するなど、各自で対応を検討していただくことが必要である。

おうちの蛍光灯をLEDに切り替え!

一般照明用蛍光灯は2027年末までに製造が禁止に。蛍光灯が切れたタイミング等で、計画的にLED照明に交換しましょう。

おうちの照明、まだ蛍光灯? 写真で販売店でのサポートがスムーズに! ご自宅の照明器具の写真を添って、販売店や工事店に相談しましょう。

1. 照明器具の画像 (白背景で撮影をお願いします)

2. 器具とランプの画像

照明器具ごとに写真を取りましょう

※画像の撮影、確認をCHECK!

- 写真・内装
- リビング・ダイニング
- 子供部屋
- 浴室・洗面所
- キッチン
- 廊下
- トイレ
- 玄関
- 車庫

お困りごとや不明点がある場合はお近くの電気店や電気工事店にご相談ください。

経済産業省 LEDに関する詳しい情報は特設サイトで!



詳しくはこちら
(経済産業省)

LED照明への切り替えはお済みですか?

ここが
聞きたい

冬季自動運転バス実証実験

問 冬季の自動運転バス実証実験に1月末までで約3,000人が乗車と報道があった。全国でも数少ない豪雪地帯での実証モデルとして注目されている。今回の実証で明らかになった課題を伺う。

答 圧雪路面でも問題なく走行できた一方、降雪時に車両のセンサーが雪を障害物と認識し停車する事例や、低温による不具合などの技術的課題が明らかになった。

ここが
聞きたい

人口への影響

問 自動運転バス導入により、高齢者の移動不安軽減や子育て世代への訴求など、中長期的に移住・定住・交流人口へどのような影響があるかと考えるかを伺う。

答 将来的に公共交通として確立されれば、利便性向上により移住・定住促進につながると認識。これまでの実証運行を通じて、交流人口の増加や町の認知度向上に寄与していると考えている。

ここが
聞きたい

新たな観光コンテンツに

問 自動運転バスの実証運行による町内経済や観光への影響をどう見立てているか。また、非常に注目される取り組みである自動運転バスを観光周遊コンテンツとして新たにPRする考えはあるか。

答 試乗者の多くは町外来訪者で、交流人口増加や認知度向上、観光施設周遊による経済効果へもつながっている。今後は安全性と費用対効果を踏まえ、活用方法を検討していく。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。





動画はこちら

一般質問

よしかた ゆきお
芳形 幸夫 議員

質問の
ねらい

新庁舎建設事業の展開を問う

新庁舎建設は、当別町の将来を左右する極めて重要な事業であり、町民の理解と協力を得ながら進めることが不可欠である。今後数十年にわたり町民生活を支える施設となる以上、整備過程の透明性と妥当性の確

保が重要。そこで本質問は、事業の進め方や建設方式、複合施設など、新庁舎建設の詳細が十分に知られていない現状から、より多くの町民に町の考えを知ってもらうことを質問の要点とし、町の見解を質した。

ここが
聞きたい

基本計画・設計の移行時期

問 新庁舎建設における基本計画・基本設計の策定に関し、施設の規模や配置、機能、概算事業費などを、町民にいつ、どの程度示すのか。町の考えを伺う。

答 今回採用するリース方式では基本計画は策定せず本年秋頃実施予定のプロポーザルで選定した事業者の提案により具体案を示す。選定後の設計段階で規模・費用等を精査し、議会へ示す方針である。

ここが
聞きたい

住民説明会意見聴取はいつ

問 基本計画・基本設計段階でも、住民説明会やパブリックコメント等の意見聴取を行う予定はあるのか。時期や方法を含め町の考えを伺う。

答 事業の進捗は広報やホームページで随時公表するが、住民説明会やパブリックコメントの実施は未定である。まずは議会の新庁舎建設特別委員会への説明を重視し進める方針である。

ここが
聞きたい

リース方式の採用とリスク

問 財政面・事業期間・リスク分担の観点からリース方式の町の見解は。また、長期契約による拘束、金利変動、事業者の経営状況、契約解除時の対応、総支払額増加等のリスクの認識と対応方針は。

答 直接発注でも、財政上の長期負担は同様に生じる。設計・施工を一括発注でき、早期完成に有効。金利や支払額の契約条件を明確化するほか、選定段階での審査や履行保証等によりリスク回避する。

当別町新庁舎建設基本構想



詳細はこちら

当 別 町
令和8年2月

令和8年2月に策定された当別町新庁舎建設基本構想

ここが
聞きたい

他地域リース方式の具体例

問 他自治体における庁舎建設のリース方式の採用事例や成功例・課題例、導入後の財政負担の実態を示すとともに、それらが当別町にどの程度適合すると考えるかを問う。

答 道内事例はないが、青森県大間町、平内町、愛知県高浜市で導入例を確認。初期投資の抑制と工期短縮の面で有効。特に青森県の2自治体の例は積雪寒冷地である本町にも適合すると考えている。

ここが
聞きたい

財政負担と懸念されるが

問 複合施設として計画されている文化ホールは、高評価の声が多い一方で、将来の財政負担になると町民の懸念の声もある。維持管理費や修繕費を含むライフサイクルコストの考え方を町に伺う。

答 文化ホールへの住民の期待は高いが、過大な財政負担は避ける必要がある。事業者選定後の設計段階で建設費や維持管理費を精査し、議会の特別委員会へ示し、判断いただく方針である。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



※1 リース方式…民間事業者のノウハウを活用し、設計や建設を一括して発注し、賃貸借契約する方式。事業スピードが速い。

一般質問

かくた ひろすけ
角田 広佑 議員

質問の
ねらい

「備えない」防災とICT教育

近年の災害対策において、「災害時だけの特別な対応」ではなく、平常時のサービスを災害時にも使え、住民がいつもの行動の延長で対応できるという「フェーズフリー防災」への見直しが進んでいる。町として

の考え方について伺う。

GIGAスクール構想における一人一台端末によるICT教育推進における成果と課題について伺う。また紙の教科書や手書き教育への回帰への動きを踏まえ、町の方針を質した。



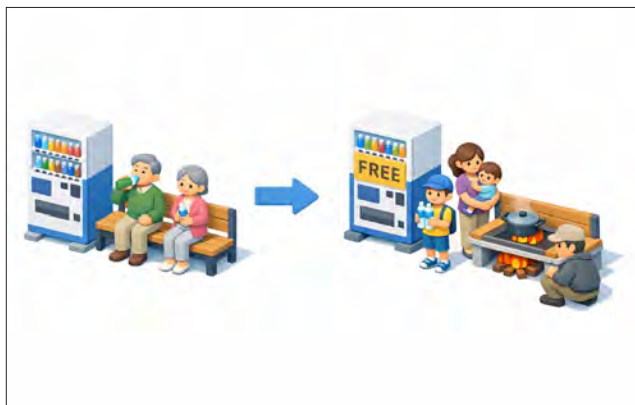
動画はこちら

ここが
聞きたい

フェーズフリー防災の対応

問 近年、災害に特化した防災から、普段使いを災害時にも活用する「フェーズフリー防災」の視点が広まっている。災害が少ない当別町においてもそれを念頭においた考えはあるか。

答 町民が無理なく備えられるという点で、重要な取り組みだと認識。防災マップの掲載や各種防災事業を通じてローリングストックの考え方等の周知を行っており今後もさらに推進していく考えである。



身近にある「日常と災害時の両方で活用できる備え」について考えてみませんか

ここが
聞きたい

ICT教育推進の成果

問 GIGAスクール構想^{*1}によるICT^{*2}教育の推進から5年が経過した。一人一台端末による教育は、児童生徒への新たなスキル獲得に寄与していると考えられる。どのような成果がみられたか。

答 個別最適な学びや協働的な学びが深まるとともに、情報活用能力も育まれている。不登校児童生徒のオンライン学習や外国籍児童生徒への言語支援にも効果を上げている。

ここが
聞きたい

見いだされた課題

問 成果の一方で、指導内容の差異や、端末の破損・紛失、健康問題への懸念がある。更にSNS上のトラブル、セキュリティ、「ながら使用」といった問題も散見される。町としての対策を伺う。

答 予備端末を確保し、破損時も学びを止めない体制を整えている。健康管理を含むICT教育を推進するとともに、SNSトラブル等は家庭と連携し、未然防止・早期解決に取り組んでいる。

ここが
聞きたい

端末貸与の時期

問 町では小学校1年生からの端末貸与を行っている。一部自治体では貸与時期を遅らせる動きもある他、小学校1年生からでは早いとの意見もある。町としての対応は適切と考えているか。

答 本町では、国のGIGAスクール構想に基づき全児童生徒を対象に端末更新を行っている。発達段階に応じた町独自のICT活用目標を定め、計画的な活用を進めている。

ここが
聞きたい

アナログ教育とのバランス

問 近年外国では、紙の教科書や手書きに回帰する動きや、デジタル依存に繋がると配布をしないことを決めた国もある。紙や手書きのアナログ教育とのバランスをどのように考えているか。

答 端末はあくまでも学びの質を高めるための道具であり、紙とデジタルそれぞれの特性を生かした教育が重要と考える。それぞれのよさを最大限発揮しながら最高の教育環境づくりに努めていく。

※1 GIGAスクール構想…児童1人1台端末配備と高速通信環境を全国で整備し、ICTを活用した学びを進める国の教育施策。
※2 ICT…「情報通信技術」の総称で、コンピュータやネットワークを活用し、情報の収集・処理・共有を行う技術や仕組み。



夏休み とべっこ議場ツアー



「議会ってどんなところ?」「どんな人が働いているの?」
子どもたちがまちのしくみを楽しく学べる「とべっこ議場ツアー」を開催します。

開催時期	令和8年7月下旬（7月27日～31日の平日のうち、いずれか1日を予定）
場所	当別町役場2階 議場（当別町白樺町58番地9）
対象者	町内在住の小学4～6年生・中学1～3年生 ※保護者の参加も歓迎!
参加料	無料
詳細	対象者へ配布するチラシやホームページ等でご案内します

内容（予定）



議場の見学



議会のしくみ紹介



議員と話してみよう



議員体験

- ・夏休みの自由研究にもぴったり!
- ・議会を身近に感じる! 「主権者教育」の第一歩に

「主権者教育」とは
若者が社会や政治の課題を「自分ごと」として捉え、
自ら考え、判断し、主体的に行動する力を養う教育



主催：当別町議会 議会広報特別委員会

お問い合わせ：当別町議会事務局（0133-23-3247）





特集

議員定数を見直しました

「定数」見直しの背景

全国的に、地方議会では議員のなり手不足が大きな課題となっています。当別町議会でも直近の改選期（令和5年）は無投票となり、町民が議員を選ぶ機会がありませんでした。

こうした状況を踏まえ、議員として活動しやすい環境を整える必要があると判断し、議員定数の見直しの検討を行いました。

検討の結果、どう決まった？

議員定数 15 → **13** 名へ

令和8年第1回定例会で、「当別町議会議員の定数を定める条例」が全会一致で可決され、定数を2名減らし、13名とすることが決まりました。

この変更は、次回の町議会議員選挙（令和9年4月の改選期）から適用されます。

なぜ今なのか？

当別町は今後、北海道医療大学の移転問題など、町の将来に関わる重要な課題に直面します。

そのため、幅広い世代や立場の人が議会活動に参加しやすい体制を整えておく必要があります。

今回の見直しは、人口減少やなり手不足の中でも、町議会が安定して機能し続けるための対応です。定数削減により、議員一人一人の役割や責任が増えます。町民の意見を反映させ、行政を適切に監督することがより重要になります。

次の選挙（令和9年4月）から新しい体制となりますが、議会の活動については引き続き、町民の皆さんの目で見守っていただきたいと思います。

当別町議会議員選挙 過去の実施状況

平成23年 立候補者 18名 / 17名 投票率 68.30%

平成27年 立候補者 16名 / 15名 投票率 65.93%

平成31年 立候補者 16名 / 15名 投票率 62.77%

令和5年 立候補者 15名 / 15名 **無投票**



※人口の基準日：10月1日 ※R7・R12の人口は推計

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



6月定例会のご案内

日にち	曜日	時間	内容
12	金	13:00	本会議（報告等）
13	土		
14	日		
15	月	13:00	総務文教常任委員会
16	火	13:00	産業厚生常任委員会
17	水	10:00	本会議（一般質問）
18	木	10:00	本会議（一般質問）
19	金	10:00	本会議（議案審議）

※ 日程等は変更する場合がございます。
 ※ 詳しくはホームページをご覧ください。

議会を傍聴しませんか？

だれでも自由に傍聴できます

傍聴方法

- ① 役場3階 議場傍聴席へ
- ② 「傍聴人受付票」に住所と氏名を記入し、受付箱に投入
- ③ 「次第」を持って入場
※入退場自由

ネット中継視聴方法

本会議と常任委員会の様子を、インターネット動画配信サイトにて配信しています。

いつでも視聴できます(ライブ中継、録画視聴)。



ご意見・ご感想をお寄せください

議会だよりの編集について、ご意見・ご感想がありましたら、下記連絡先へご連絡ください。今後の参考とさせていただきます。

【議会事務局】

〒061-0292
 石狩郡当別町白樺町 58 番地 9
 TEL ▶ 0133-23-3247 FAX ▶ 0133-23-4474
 E-mail ▶ gikai@town.tobetsu.hokkaido.jp

令和8年第1回定例会

日程：3月3日～18日

◎：全員賛成 ○：賛成多数 ×：反対多数

結果

掲載ページ

傍聴 4 名 議会中継視聴回数 1,416 回 (4/17 現在)

【議員提案】

当別町議会の議員の定数を定める条例の提出について ◎ p.19

【専決処分】

令和7年度当別町一般会計補正予算（第7号）
 衆議院の解散に伴う第51回衆議院議員総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査に係る費用を補正した専決処分の承認を求めるもの ◎ -

和解及び損害賠償額の決定について
 令和7年3月3日に発生した公用車の物損事故について、損害賠償額を定め和解した専決処分の承認を求めるもの ◎ -

【人事案件】

副町長の選任について ◎ -
おかべ かずひろ
 岡部 一宏 氏の退職に伴い、新たに のりき ゆたか
 栗木 裕 氏を選任しようとするもの

【補正予算】

令和7年度一般会計補正予算（第8号） ◎ p.5-6
 1億5,700万円を増額し、総額を148億7,265万円とするもの

令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号） ◎ -
 773万円を増額し、総額を22億1,677万円とするもの

令和7年度介護保険特別会計補正予算（第3号） ◎ -
 7,907万円を増額し、総額を18億3,173万円とするもの

令和7年度介護サービス事業特別会計補正予算（第1号） ◎ -
 223万円を減額し、総額を6,648万円とするもの

令和7年度水道事業会計補正予算（第3号） ◎ -
 収益的支出の受水費を1,716万円増額等するもの

令和7年度下水道事業会計補正予算（第3号） ◎ -
 資本的支出の下水道設備費を1億3,284万円減額等するもの

【請願・陳情】

《令和7年第4回定例会（12月）総務文教常任委員会へ付託》
 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元など教育予算拡充とゆたかな学びを求める意見書の採択を政府に求める請願
 [提出者] 北海道教職員組合石狩支部当別支会 書記長 佐藤 宙
 [紹介者] 当別町議会 議員 角田 広佑
 ※義務教育費国庫負担金の負担率2分の1への復元や少人数学級の実現など教育予算拡充とゆたかな学びを求めるもの 趣旨採択 -

《令和7年第4回定例会（12月）産業厚生常任委員会へ付託》
 地域住民の医療を受ける権利を保障するために医療機関の維持存続への支援を求める意見書の採択を求める請願
 [提出者] 太美地域社会保障勉強会 会長 菊地 眞生 他4団体
 [紹介者] 当別町議会 議員 芳形 幸夫
 ※地域住民の医療を受ける権利を保障するために医療機関の維持存続への支援を求めるもの 採択 -

《令和7年第4回定例会（12月）産業厚生常任委員会へ付託》
 安心して必要な介護を受けられるように制度の改善を求める意見書の採択を求める請願
 [提出者] 太美地域社会保障勉強会 会長 菊地 眞生 他4団体
 [紹介者] 当別町議会 議員 芳形 幸夫
 ※安心して必要な介護を受けられるように制度の改善を求めるもの 採択 -

《令和8年第1回定例会（3月）産業厚生常任委員会へ付託》
 有機農法、推進の町宣言に関する陳情
 [提出者] 株式会社コーケン 代表 真山 政文 他
 ※「有機農法、推進の町宣言」をし、推進することを求めるもの 継続審査 -

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



【令和8年度当初予算関係】	
※下記の14議案は令和8年度各会計予算審査特別委員会へ付託	
令和8年度一般会計予算 総額を141億5,561万円とするもの	※各会計予算審査特別委員会で審査し 委員会から本会議に報告
特別職の報酬等の改定に伴う関係条例の整備に関する条例制定 特別職の報酬等の改定を行うための関係条例の一部改正	
当別町地域集会施設に係る指定管理者の指定 当別町地域集会施設の指定管理者を指定するため、議会の議決を得ようとするもの	
当別町新庁舎建設基金条例制定 当別町新庁舎建設の推進を図る基金を設置するための条例制定	
青山農業センター設置条例の廃止 青山農業センターを廃止するため、条例を廃止するもの	
当別町地域間交流拠点施設に係る指定管理者の指定 当別町地域間交流拠点施設の指定管理者を指定するため、議会の議決を得ようとするもの	
令和8年度国民健康保険特別会計予算 総額を21億8,457万円とするもの	
当別町国民健康保険税条例の一部改正 地方税法の一部改正及び保険税率等の改定に伴う条例の一部改正	
令和8年度後期高齢者医療特別会計予算 総額を3億8,234万円とするもの	
令和8年度介護保険特別会計予算 総額を18億306万円とするもの	
当別町介護保険条例の一部改正 介護保険法施行令の一部改正に伴い、令和8年度における介護保険料の算定に関する特例を定めるための条例の一部改正	
令和8年度介護サービス事業特別会計予算 総額を7,155万円とするもの	
令和8年度水道事業会計予算 収益的収入総額を6億2,452万円等とするもの	
令和8年度下水道事業会計予算 収益的収入総額を10億3,105万円等とするもの	
令和8年度各会計予算審査特別委員会報告 付託された全ての案件を「原案のとおり可決すべきものと決定した。」と報告	○ p. 14

より良い「議会だより」へ！ WEBアンケート実施中

読者WEBアンケートを実施しています。下記の二次元バーコードから回答できます。

とうべつ議会だよりは今後、誌面のリニューアルを予定しています。皆様の声を今後の誌面づくりに活かしてまいりますので、ご協力よろしくお願ひします。

アンケートは全5問 約3分で終わります

- Q1 ▶ 議会だよりのカラー化
白黒？カラー？どちらが良い？
- Q2 ▶ 写真やイラストの量
少ない？多い？
- Q3 ▶ 文字のサイズ
小さい？大きい？
- Q4 ▶ 記事の掲載数
少ない？多い？
- Q5 ▶ 議会だよりに対する意見・要望

アンケートはこちら



※ 電子申請システム
「LoGo フォーム」
を利用しています。

<https://logoform.jp/f/1pKpp>

議員報酬 32年ぶりの改定

「特別職^{※1}の報酬等の改定に伴う関係条例の整備に関する条例制定」の中で、「当別町議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例」の一部改正が行われました。

議員の報酬は、第三者機関である「当別町特別職報酬等審議会」の審議を経て、**引き上げが適切**という答申が出されました。

主な理由は、

- ・昨今の社会情勢の変化への考慮
(人事院勧告に基づく一般職の給与改定の状況など)
- ・副委員長の職務内容が通常の議員と異なること です。

議会ではこの答申を尊重し、報酬改定を受け入れることにしました。

	議長	副議長	委員長	副委員長	議員
現在の報酬	310,000	260,000	248,000	240,000	240,000
報酬改定後	330,000	280,000	260,000	255,000	250,000

議員報酬の改定は、次回の町議会議員選挙（令和9年4月の改選期）から適用されます。

議員のほかにも…

町長や、「非常勤の特別職職員」の報酬・手当等も改定が行われます。

- ・教育委員会委員
- ・選挙管理委員会委員
- ・監査委員
- ・農業委員会委員
- ・固定資産評価審査委員会委員
- ・顧問弁護士
- ・行政推進員 など

こちらの報酬改定は今年（令和8年）4月から適用されます。

※1 特別職…地方公務員のうち、選挙や議会の同意で就任し、地方公務員法の適用を受けない職員のこと。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



議会のうごき（令和8年2月～4月）

2月	17日	会派代表者会議	3月	18日	議会運営委員会 議員協議会
	19日	総務文教常任委員会 新庁舎建設特別委員会			令和8年度各会計予算審査特別委員会
	24日	議会運営委員会			第1回定例会 議員協議会
3月	3日	議会運営委員会 議員協議会 第1回定例会			議会広報特別委員会
	4日	総務文教常任委員会		27日	議会広報特別委員会
	5日	産業厚生常任委員会	4月	3日	議会広報特別委員会
	6日	第1回定例会		14日	議会広報特別委員会
	9日	令和8年度各会計予算審査特別委員会		15日	滋賀県高島市議会会派行政視察来庁
	11日	第1回定例会 産業厚生常任委員会		20日	議会広報特別委員会
	16日	令和8年度各会計予算審査特別委員会		22日	愛媛県宇和島市議会行政視察来庁
	17日	令和8年度各会計予算審査特別委員会			

シルエットクイズに挑戦！

シルエットクイズに挑戦しませんか？このシルエットが示すものは何でしょう。誌面の中にもヒントがあるかも…？

右の二次元バーコードから、誌面アンケートにご回答いただくと、答え合わせができます。誌面アンケートは、より良い誌面作成の参考とさせていただきますので、ぜひご協力をお願いします。



アンケートはこちら



ヒント

- ◆ 当別町のイメージキャラクター
- ◆ 永遠の5歳の男の子
- ◆ 10月2日（とうべつ）生まれ
- ◆ 「フクロウ」にあこがれているスズメ
- ◆ 趣味はチャンバラごっこ

こたえは・・・ ○○○○○
(ひらがな5文字)

編集後記

今年の春は雪解けが早く、季節の感覚がいつもとは随分違う春になりました。

さて、3月定例会では、新年度の予算を中心に議論いたしました。身近な暮らしに関わる事業が多かったように感じます。当別町に住み暮らす私たちの生活が良くなるよう、多くの議員から多方面の分野に対し

て質問がなされました。

議会だよりも過去のデザインに縛られず、「見やすさ」や「わかりやすい紙面づくり」を第一に、少しずつデザインを改善しながら作成していきます。アンケートでお声をいただければ幸いです。

議会広報特別委員会委員 櫻井 紀栄

議会広報特別委員会

委員長 佐々木 常子 / 副委員長 角田 広 佑 / 委員 櫻井 紀 栄
委員 芳 形 幸 夫 / 委員 海 野 学